



同窓会だより



第14期第1組 OA推進コース

～祝・成人式 in大阪～

令和元年の同窓会(忘年会)は20回目の節目を迎え、大阪で11月15日～17日例年通り2泊3日で開催しました。参加者は北海道北広島市、宮城県登米市、愛知県豊川市、岐阜県御嵩町、鳥取県倉吉市、広島県江田島市、福岡県中間市、長崎県南島原市、沖縄県那覇市の9名でした。今回は旅の内容より記念すべき節目開催までの経緯などを報告します。

研修時の受講生は25名、未だ交流が続けられる原点はアカデミーの思い出が強く残っているからです。厳格な規則があるなかでも自主性を重んじる環境にあり、受講生目線でAfter5が行われました。一度だけ規則を破り、寮監に注意を受け翌朝廊下に立たされましたが、これも今ではよい思い出。以後は非常に仲良くなり懇親会にも来ていただき担当教授と変わらぬ親睦を深めることができました。最終日は教室において、寮監が消防関係の出身だったことから受講生全員による敬礼でお別れしたのが昨日のように思い出されます。また研修終了後、直ぐにこの受講生の繋がりを大事にしようとメンバーリストが作成され、情報交換が始まったことがこの会の始まりです。今回は退職者5名、現役4名、最年長は67歳、



最年少は47歳、年齢幅はかなりありますが長年培った人間関係により同じ職場のような楽しい会となっています。

節目の開催ですが、毎年8名前後は参加し皆勤賞1名、冠婚葬祭や災害等勤務による欠席、欠泊程度でこの会を楽しみに皆さん参加しています。また時にはブロック毎の集まりや個人旅行時の呼出しなどさらに親睦を深めています。おかげで全国各地を廻り名勝、旧跡は勿論、地元の名物に舌鼓を打っています。

OA推進コースが今では同窓会推進になっていますが市町村アカデミーでの研修がこのような出会いと財産を作ってくれたことに感謝しながら、次世代の研修生たちも続けてほしいと願っている、まだまだ続くアカデミー課OA推進係一同です。

福岡県中間市 高橋 洋

第20期第1組 知恵と工夫の地域再生

「増永会」令和初めての同窓会に参加して

平成18年度に「知恵と工夫の地域再生」を32名で受講して以来、北は北海道から南は九州(北海道小樽市、山形県米沢市、東京都、神奈川県平塚市、福井県福井市、島根県出雲市、福岡県大牟田市、熊本県天草市など)まで、全国津々浦々同窓会を重ねてきました。「増永会」のいわれですが、当時担任の増永先生の名前を無理やりお借りし命名しました。そもそもたった4日間の研修ではありましたが、「一期一会」の精神をモットー



に年々充実してきている感があります。

今回の第11回は、令和元年8月17日、神迎の地である島根県出雲市で開催されました。出雲では9年ぶり2回目の同窓会でしたが、幹事さんの丁寧な案内により、出雲大社や日御碕神社などお参りし、昼食は美味しいお魚料理に舌鼓を打ちました。いよいよ第二部の夜の部ですが、出雲市駅近の料理店に入り、「職場、家族、趣味、健康管理など」近況報告をしっかりと行いました。若干参加者は少なかったものの、子育てからある程度手がかからなくなったメンバーの初参加もあり、大いに盛り上がり和気あいあいのうちに旧交を深めることができました。

次回(令和2年秋頃)は、当時講師を勤めていただいた先生に幹事をお願いし、富山県氷見市での約束を交わし三々五々家路につきました。

出雲周辺や近県の名勝地めぐりも兼ねた私にとっての同窓会旅行は、とても有意義なものでした。これからも全国のいずれかの地で毎年継続して開催できるよう、仲間とのコミュニケーションを取って行きたいと思います。

最後に、市町村アカデミーの益々のご発展を心からご祈念するとともに、当記事の投稿に際しご配慮いただきましたことに深く感謝申し上げます。

栃木県佐野市 片柳 栄